

全職員分を集計すると85のカードが作られました。

1	自分の思いや考えを表現する力	自分の思いや考えをのびのびと言い合える学級づくり	1
		子ども全員が取り組めるための教材研究	2
		色々な考えを想定しての教材や教具の準備	3
		話し合いのルールや発表の指導(訓練)	4
		ノートの書き方、聞き方などの学習態度、習慣形成	5
		前時、本時、次時のつながりを意識した意識した効率的な展開の工夫(時間配分)	6
		リーダーの育成(複式だけでなく)	7
		授業に直結した家庭学習課題	8
		ドリル(くり返し)学習による定着度合いの向上	9
		プラス評価の堅持	10
		無理なく継続できる評価の活用	11
2	自分の考えを持ち、それを出し合って互いにねりあげていく	人の話を聞く	12
		自分の考えを出す	13
		互いに認め合う学級	14
		正しい判断力	15
		何でも言える環境	16
		わからないことをきちんと解決しようとする	17
		基礎・基本の力	18
		くり返し練習する根気	19
		わからないことをきちんと解決しようとする互いに教え合う	20
3	学習のルールが身に付いている	学習の姿勢	21
		発言の仕方	22
		ノートの取り方	23
4	確かな学力を身に付ける	自主性	24
		協調性	25
		よりより人間関係	26
		教師の指導力	27
		学級づくり(経営)	28
		授業の流れ(学習過程)	29
5	表現のさせ方	発表力(プレゼン能力)	30
		PISA型読解力	31
6	子どもたちが考えを交わす	自分の考えをもつ	32
		自分の考えを話す	33
		友達の考えを聞く	34
		友達の考えと自分の考えを比べる	35
		友達の考えを聞き、新たな考えをもつ	36
自分の考えを書き表すことができる	37		
7	自分だけでなく友達も理解できるよう共に学び分かる楽しさを感じる	困っている友達を助ける	38
		友達にも分かってもらえるよう説明できるようにする	39
		学級経営より共に喜びを味わえる関係づくり	40
		人の意見や考えを素直に聞ける	41
8	今、何を学ぶのか、学びたいのかをはっきりさせる	分かりたいという気持ちをもつ	42
		課題の明確化	43
		意欲をもたす手立て	44
		聞く力	45
		考える力	46
9	場の設定	分かる楽しさを味わう	47
		ゆさぶりをかける	48
		考えが出たとき、もう一度考え直したり戻ってみる場をもつ	49
		グループ活動	50

10	自分の考えを表出し、他に受け入れてもらえる共感的な思い	ふだんから安心して話せる場	51
11	知識・理解	繰り返し(繰り返しによって子どもたちに自信及び達成感を持たせる)	52
		計算練習	53
		漢字練習	54
		授業(1時間)のなかで習熟する時間をとる(5分から10分)	55
		確認テスト(朝テスト)	56
		宿題の出し方(課題の出し方)・家庭学習	57
		宿題の共通理解	58
		漢字・計算・日記(社会) 3点セットがいいのでは? 保護者の協力	59 60
12	学ぶための基礎的習慣	指導・経営力	61
		クラスの雰囲気(認め合う)	62
		実態をつかむ	63
		分かりたい、知りたいという気持ち	64
		わかってうれしい、楽しい、という感情	65
13	自分の考えを話す	考える	66
		イメージを持つ	67
		話す	68
		聞く	69
		質問する	70
		教える	71
14	思いやり	やさしさ	72
		相手の気持ちを考えながら話す	73
15	知りたい、わかりたいという気持ち	わからないことをはっきりさせる	74
16	自分の思いや考えを伝えたい気持ちをもつ	何について考えるのか	75
		どのように考えるのか	76
		伝わったかどうかを確認する	77
		何をいってもあたたかい反応が返ってくる	78
17	子どもたちにイメージをもたせる	学び合うとは、どういうことかを考えていく	79
		教師がイメージをおしつけない	80
		ちょっとした変容を見つけ、ほめる	81
		自信をもたせる	82
		安心感をもたせる	83
		自分たちの姿をビデオでみせる	84
		反応が返ってうれしかったことを広げる	85

4月25日

85枚のカードを並べました。
意味がよく似ているカードを
今から集めていきます。

集めたカードに、題名を
つけます。
それらを配置していきます。

H19.4.25



職員一同で完成させました！